

神奈川県神歯大同窓会報

神奈川歯科大学神奈川県同窓会 令和6年度 地区連絡協議会

令和6年度地区連絡協議会が4月12日(土)18時30分より、横浜研修センターに於いて開催された。県同窓会および各地区からの報告に加え、協議として共助派遣歯科医師の動向、会費未納者問題などについて協議された。



小田原 大木君



緑神会 沖田君



藤沢 馬嶋君



秦野伊勢原 田村君



保土ヶ谷 西沢君



平塚 中戸川君



横須賀 井上君

神奈川県 神歯大同窓会報

神奈川歯科大学
神奈川県同窓会発行
発行人 金子 守男
https://jinshi-kd.com/
印刷所
神奈川新聞社

～内 容～

- 令和6年度地区連絡協議会
 - 第2回学術講演会
 - 地区だより・令和6年度新年会
 - 聞きたい授業！ 伊庭裕美先生
- 一面
二面
三面
四面

金子守男会長からあいさつと報告があり、大学では4月1週に入学式があった。119名の入学で、その内20数名は卒業生枠からであった。また、学士入学として5名の編入もあった。大学の病院について横須賀、横濱、羽田、三越健脳クリニックのほか、9月に開業予定のBLUE FRONT SHIBURA TOWERSに新病院を開設予定。

3月に行われた横浜市歯科医師会では同窓会で推薦した佐藤信二君(鶴見大学)が当選した。県歯には900名の同窓会がいるが、200名は同窓会に入っていない。各地区の皆様のご協力で、卒業生は同窓会に入ってもらえるようにしたいと働きかけた。

り、その際に入会案内を行って。今年度も5月に開催予定。

◆金沢区・清水洋子君
会員数30名ほど。グループラインで情報を回すようにしている。昨年は学術講演会のほか、12月には忘年会も行った。高齢化もあり20名ほどの参加であった。

◆保土ヶ谷区・西沢修君
人数が少なく集まりも悪くなっているが、今年度は勉強会研究会を開催したいと考えている。

◆旭区・土屋穂秋君
会員は23名。旭区会員98名なので4分の1が同窓会。12月には総会兼忘年会を開催。その中で役員改正が承認され、連絡網がファクスからグループラインに変更された。

◆戸塚・栄・泉区
(三笠会)・竹長博史君
3月に総会。52名中36名の出席であった。ライングループにて情報共有している。執行部はだいたい若返っている。閉院は昨年3名。ゴルフと釣り会をそれぞれ2回開催予定。

◆瀬谷区・豊田河清君
会員が少ないため、現在主だった活動は出来ないでいる。

◆神奈川区・堀内紀廣君
本年度は退会1名入会2名であった。年末には総会及び忘年会を開催した。

◆港北区・飛鳥井康博君
人数が少ないので、あまり活動していない。12月に久々に忘年会を行った。グ

ループラインを取り入れたと考えている。入会0退会1名であった。

◆緑・青葉・都築区
(緑新会)・沖田義樹君
昨年は忘年会が出来なかった。県同窓会の新年会と一緒に開催した。会員は37名で入退会もちらほらある。昨年の総会では70歳でお祝い金と会費免除とすることになった。

◆鶴見区・鮎澤啓介君
今年は新年会を行えなかった。近々、親睦会を開催予定。グループラインを始め、若い先生とも連携を図っていく。

◆川崎・安藤龍一君
会員41名。入会2名退会3名であった。総会は6月に予定。新年会は県同窓会と一緒にを行った。今年は学術のほか、ゴルフなどを行う予定。グループラインにて会員への報告も行っている。

◆横須賀
(稲岡会)・井上宜生君
毎年12月にクリスマス会として忘年会を、4月には大学の桜を見ながらの花見会を行っている。会員109名。歯科医師会の6割は同窓会である。4月に稲岡会50周年記念式典と祝賀会を開催。毎年3名ほどの入退会があり、高齢化もしている。現在、グループラインができず、ファクスでの連絡となっている。

◆藤沢・馬嶋浩之君
4月に総会予定。会員数44名。入退会各3名であつた。昨年は学術講演会を開催。今年度は湘南学術講演会を藤沢で行う予定。

◆大和綾瀬・田村大和君
3月に新年会を行った。20数名の会員のうち16名の出席があった。グループラインも活用し、今後も活動を続けて行きたい。

◆茅ヶ崎・松尾裕之君
閉院が2、新規開業は0であった。会員規定が緩いので、実質29名の会員。昨年は湘南学術を行った。

◆平塚・中戸川幸弘君
1回から43回生までの会員数48名、名誉会員2名。3月に新年会、6月に総会、9月に湘南学術に出席。日光鬼怒川宇都宮方面への1泊旅行に約20名参加。今年3月に新年会兼総会を開催した。

◆秦野伊勢原・田村良幸君
9月の伊勢原市長選ではご支援をいただきありがとうございました。事業としては総会、学術、ゴルフなど。会員は22名で閉院は1名、病気休診は1名。昨年は執行部が若返り、わたくし(25回生)が会長をやらせて頂いている。

◆小田原・大木克良君
会員数20数名。グループラインには18名入っている。2月に新年会を開催(参加12名)。入会1名であった。事業はゴルフなどを行おうと考えている。数年前より会費を無くしたが、いろいろ難しい状況が続いている。

た。昨年は学術講演会を開催。今年度は湘南学術講演会を藤沢で行う予定。

◆大和綾瀬・田村大和君
3月に新年会を行った。20数名の会員のうち16名の出席があった。グループラインも活用し、今後も活動を続けて行きたい。

◆茅ヶ崎・松尾裕之君
閉院が2、新規開業は0であった。会員規定が緩いので、実質29名の会員。昨年は湘南学術を行った。

◆平塚・中戸川幸弘君
1回から43回生までの会員数48名、名誉会員2名。3月に新年会、6月に総会、9月に湘南学術に出席。日光鬼怒川宇都宮方面への1泊旅行に約20名参加。今年3月に新年会兼総会を開催した。

◆秦野伊勢原・田村良幸君
9月の伊勢原市長選ではご支援をいただきありがとうございました。事業としては総会、学術、ゴルフなど。会員は22名で閉院は1名、病気休診は1名。昨年は執行部が若返り、わたくし(25回生)が会長をやらせて頂いている。

◆小田原・大木克良君
会員数20数名。グループラインには18名入っている。2月に新年会を開催(参加12名)。入会1名であった。事業はゴルフなどを行おうと考えている。数年前より会費を無くしたが、いろいろ難しい状況が続いている。

◆藤沢・馬嶋浩之君
4月に総会予定。会員数44名。入退会各3名であつた。昨年は学術講演会を開催。今年度は湘南学術講演会を藤沢で行う予定。

◆大和綾瀬・田村大和君
3月に新年会を行った。20数名の会員のうち16名の出席があった。グループラインも活用し、今後も活動を続けて行きたい。

◆茅ヶ崎・松尾裕之君
閉院が2、新規開業は0であった。会員規定が緩いので、実質29名の会員。昨年は湘南学術を行った。

◆平塚・中戸川幸弘君
1回から43回生までの会員数48名、名誉会員2名。3月に新年会、6月に総会、9月に湘南学術に出席。日光鬼怒川宇都宮方面への1泊旅行に約20名参加。今年3月に新年会兼総会を開催した。

◆秦野伊勢原・田村良幸君
9月の伊勢原市長選ではご支援をいただきありがとうございました。事業としては総会、学術、ゴルフなど。会員は22名で閉院は1名、病気休診は1名。昨年は執行部が若返り、わたくし(25回生)が会長をやらせて頂いている。

◆小田原・大木克良君
会員数20数名。グループラインには18名入っている。2月に新年会を開催(参加12名)。入会1名であった。事業はゴルフなどを行おうと考えている。数年前より会費を無くしたが、いろいろ難しい状況が続いている。

本会からの報告

金子専務より当日出席の役員紹介。会長からは各地区での事業(新年会、忘年会等含む)に出席させていただきたいので、その際はぜひお声掛けをお願いされた。

①会長・監事選挙がありま
す。

6月21日(土)に総会を開催予定。その際に会長・監事選挙を行う。立候補届の締め切りは4月17日になっているため、早めをお願いしたい。

②新入会員の初年度会費の免除
新入会員の初年度会費については現在、暫定的に免除となっている。評判がよいようなら規約変更を考えている。

③神奈川歯科大学短期大学との就職ガイダンス
大学では数年前よりマッチングというような形で就職活動を行っている。今回、会員からの要望もあり大学に相談したところ、歯科医

院合同説明会の企画を頂いた。会員は2万円(税込)で参加できる。他では通常は15、20万ほどかかるようだが、かなり割安なものとなっているので、この機会に参加されてはどうか。ファクスおよび電話にてお問い合わせいただければ申し込みフォームをお送りします。

④神奈川歯科大学神奈川県同窓会メールマガジンについて
Yahooメール、ybb(Yahoo)関連のメールアドレスがセキュリティの関係で届いていません。出来るだけ変更をお願いしている(gmail等)。LINEは長期間安定した

連絡ができる通信手段なので、ぜひ各地区でもグループラインをつくってほしい。情報共有が進む。

⑤神奈川歯科大学神奈川県同窓会事務局の住所連絡先が変更になった。

〒244-0817 横浜
市戸塚区吉田町1-1-3
金子方
TEL 050-3396-773
FAX 050-3588-8964

・その他
次回新年会は令和8年2月7日(土)19:00横浜ベイホテル東急にて予定している。現在、利用料が高騰しており、会場の見直し(アパホテル等)のほか、参加費の値上げも検討している。ご意見ありましたらメールなどで連絡してほしい。

協議
①共助派遣歯科医師の動向
今年度1件の派遣事例があった(現在派遣中)。事前アンケートを行うことで、派遣がスムーズになった。各地区でも派遣に協力頂ける先生の登録を検討していただきたい。

②会費未納者について
会員680名のうち毎年100名ほどが未納となっている。電話連絡や督促状送付など様々対応しているが、反応は良くない。各地区での対応を出来るだけお願いしたい。加えて請求書(納付書)の作製を検討して進めている。

③名簿の発行
名簿の更新をします。閉院・退会等の確認をすると思います。早めにまとめておいて頂けると助かります。

神奈川県同窓会 第2回 学術講演会

小児の口腔機能発達不全症の現状とその対応について

講師 神奈川県大学小児歯科学講座 木本茂成教授



＊小児期における口腔の形態変化

これは一番重要で、機能の発達には形態の変化が伴うとともに、形態の変化は機能の発達に影響を受ける、車の両輪のようなものである。ここにアンバランスが生じることで、口腔機能発達不全症につながる。病名となっているが、機能の獲得に少し遅れが生じている状態といえる。

0歳児（無歯期）の口腔形態は哺乳に適した形態（口腔内を陰圧に保つ形態）をしている。

乳歯の萌出時期については、後に萌出するものほど、その期間が長くなっている。下顎Aであれば3〜15カ月、上顎Eでは20〜45カ月と開きが増している。よって、一概に何歳だからこれくらいのもの、何カ月だから離乳食にしようというのは、ちょっと危険といえる。

＊乳児期の口腔内の変化

口腔内の劇的变化は歯牙



詳細はこちら

＊口腔機能の発達

学童期、12歳ころには第2大臼歯が萌出。思春期を迎えて骨格も成長し、成人に向かって嚙む力も強くなっていく。

生後4〜5カ月くらいまでは原始反射（口唇探索反射、口唇反射、吸吮反射）がある。それに加えて嚙下反射がある。生後2週には甘い苦いを区別でき、3カ月から味覚が確立され始める。哺乳期の反射から咀嚼運動はいっぺんには身につかない。首が座った後に原始反射が消えて、5〜

萌出によって起こる。

乳歯の萌出により離乳が開始し、1歳の誕生日頃には上下の乳切歯が萌出する。これを過ぎて離乳が完了するころに最初の乳臼歯が咬合すること、はじめて下顎位が確立する。3歳ころに乳歯列が完成、咀嚼運動の学習が一段落し、咬合の習熟期に入る。

6カ月から離乳が始まる。離乳食をはじめ目安として舌延出反射（固形物を舌で押し出す反射）が消失し、食べ物に興味を示し始める。生後5カ月前（首が座り、寝返り可能となる）が目安となる。その後、下顎位ができるまでの離乳期に嚙下の仕方も変化していく。歯の生えている状態と与えている離乳食の状態（固さ、

「口腔機能発達不全症」

以下のような状態をさす。

1. 「食べる機能」、「話す機能」、「その他の機能（呼吸を含む）」が十分に発達していないか、正常に機能獲得ができていない。
2. 明らかな食べる機能の障害の原因となる病気がない。
3. 口の機能の正常な発達において個人的な、あるいは環境的な原因があり、専門的な関与が必要である。

すなわち、

1. 咀嚼がうまくできない（食べ方がおかしい）。
2. 嚙下がうまくできない（食べ物がうまく飲み込めない）。
3. 食事に時間がかかる（食品を咀嚼する機能が発達していない。）
4. 発音に問題があり、言葉が聞き取りにくい。
5. いつも口を開けている。
6. 口呼吸が認められる（口で息をすることが多い）。（患者には自覚症状があまりない場合が多い。）など・・・

公的医療保険における口腔機能管理の対象（離乳完了前）

機能(A)における「食べる機能」と「話す機能」(C-1〜10)のうち、2つ以上の該当項目があるものを「口腔機能発達不全症」と診断する。

A 機能	B 分類	C 項目
食べる	哺乳	C-1 先天性歯がある
		C-2 口唇、歯槽の形態に異常がある(裂舌形など)
		C-3 舌小帯に異常がある
		C-4 乳首をしっかりと口にふくむことができない
		C-5 授乳時間が長すぎる、短すぎる
	離乳	C-6 哺乳量・授乳回数が多すぎたり少なすぎたりムラがある等
話す	構音機能	C-7 開始しているが首の揺れ方が確認できない
		C-8 スプーンを舌で押し出す状態がみられる
その他	栄養	C-9 離乳食が進まない
		C-10 口唇の閉鎖不全がある(安静時に口唇閉鎖を認めない)
	体格	C-11 やせ、または肥満である
		(カウプ指数: (体重(g)/身長(cm) ²) × 10 で評価)*
	現在	体重 g 身長 cm
		出生時 体重 g 身長 cm
	カウプ指数	C-12 口腔周囲に過剰がある
		C-13 上記以外の問題点

滑らかさ、流動性など）が変化していかないと、咀嚼運動が身についてこない。嚙下の仕方も変わるの、丸飲みする癖がついてしまったり、中々飲み込まずに口の中にためてしまったということがある。離乳については何カ月だからではなく歯牙萌出具合や口腔内の兆候を見ながら離乳の形態を変えていかないと、その後の口腔機能の発達にも影響が出てくる。

咀嚼運動で見た場合、1〜2歳児（乳児期前半）に一人食が始まり、両手・目の口の協調運動が発達していく。こぼしたり時間がかかってでも自分で食べさせることが重要。3〜6歳児（乳

児期後半）については、第1大臼歯が生えるまでに色々な食品、固い軟らかい繊維性のものなど、多少小さくした大人と同じものを食べることによって学習し、基本的な咀嚼機能を獲得する。学童期には永久歯が咀嚼に参加し、咀嚼運動の細かい作業に習熟していく。

発語（発声と構音）機能の発達では、3歳になると日本語を覚えて会話ができるようになる。発音については女子で6歳6カ月から7歳、男子で7歳6カ月から8

歳ではほぼできると考えられている。この時期は舌小帯短縮症が見つかる場合が多い。知的発達の遅れや障害がある場合は小児科での精査が必要になる。

＊口腔発達不全症

2013年に小児の食の



問題に関する全国調査が計画され、2014年に全国の医療機関、保護者を対象としたアンケート調査を行った。その結果、半数以上が子供の食事について心配事があるという回答であり、細かく調べていくこととなった。その後、2018年には口腔機能発達評価マニュアルが作製され、同年4月より保険導入された。

初めにチェックリスト3項目以上で口腔機能管理がはじめられ、まず管理計画を立てる。顔貌、口腔周囲の写真撮影を最低3カ月に1回撮る必要がある。口唇閉鎖力検査・舌圧検査を行い、指導も口頭でも良いので毎月行う。通常は6カ月から1年で再評価を行い、これらは18歳まで行える。

チェックリスト（離乳完了前）より、食べる、話す、その他の機能のうち、食べる（哺乳離乳C-1〜C-9）で最低1項目、話す（C-10）も入れて最低2項目該当すれば口腔機能発達不全症という診断名が付き、全体（C-1〜C-13）のな

公的医療保険における口腔機能管理の対象（離乳完了後）

機能(A)における「食べる機能」と「話す機能」(C-1〜12)のうち、2つ以上の該当項目があるものを「口腔機能発達不全症」と診断する。（ただし、「咀嚼機能」C-1〜6を1項目以上含む）

A 機能	B 分類	C 項目
食べる	咀嚼機能（必須項目）	C-1 歯の萌出に遅れがある
		C-2 機能的因子による嚙み・咬合の異常がある
		C-3 咀嚼に影響するうねがある
		C-4 強く咬みしめられない
		C-5 咀嚼時間が長すぎる、短すぎる
	嚙下機能	C-6 偏咀嚼がある
話す	構音機能	C-7 舌の突出（乳児嚙下の獲得）がみられる（離乳完了後）
		C-8 哺乳量・食べる量、回数が多すぎたり少なすぎたりムラがある等
その他	栄養	C-9 構音に障害がある(音の置換、省略、変形等がある)
		C-10 口唇の閉鎖不全がある(安静時に口唇閉鎖を認めない)
	体格	C-11 口腔周囲に過剰がある
		C-12 舌小帯に異常がある
	カウプ指数	C-13 やせ、または肥満である
		(カウプ指数: ロール指数で評価)
	現在	C-14 口呼吸がある
		C-15 口蓋扁桃等に肥大がある
その他	睡眠時	C-16 睡眠時のいびきがある
		C-17 上記以外の問題点

地区
だより

平塚地区

茅ヶ崎市の
レストラン・ル・ニコ・ア・オーミナミにて
新年会開催

令和7年3月1日(土)
19時より茅ヶ崎市のレスト
ラン・ル・ニコ・ア・オー
ミナミにて新年会が開催さ
れた。
今年は20名の参加となっ
た。
中山太作筆頭幹事の司会
進行で、中戸川幸弘副会長
の開会の挨拶、戸田篤志会
長の挨拶により始まった。
臨時総会では、次期会長
に中戸川副会長が推薦さ
れ、一人の反対もおらず、
満場一致で承認された。

戸田会長は今年度で2期
4年の任期を終える事とな
る。戸田会長お疲れ様でした。
挨拶は神奈川県同窓会の
金子守男会長に来て頂き、
続いて荒井正博先生により
行われた。

その後、平塚歯科医師会
の箕島利文会長による乾杯
の挨拶となった。
料理はフレンチのコース
で、おしゃれな木の器の前
菜から始まり、スープ、パ
ン、魚、メインはお肉を選
び、スイーツも豊富で、ど



れもとても美味しく、皆美
味しい料理に大満足だっ
た。もちろんお酒は飲み放
題であった。
最後は杉崎新一郎先生の
閉会の挨拶、写真撮影を行
なった。
閉会後はホームタウンに
移動しsacadeにて二次会
が幕を開けた。
飲み慣れたsacadeでの
二次会は、大盛り上りの
夜となった。

神奈川県同窓会 令和6年度新年会
横浜ベイホテル東急にて開催

令和6年度神奈川県同窓
会新年会が例年通り2月第
1週の土曜日、2月1日に
行われた。今年もみなとみ
らいの横浜ベイホテル東急
にて来賓と役員・理事と各
支部会員も参加の新年会と
なった。参加人数は総勢1
20名規模となった。

司会進行は金子宣由専務
理事が行ない、箕島利文副
会長が開会の挨拶をおこ
なった。今年の新年会の席
順は卒業回期順の座席と
なっていて、クラス会さな
がら開始直後より会話が弾
んでいた。金子守男会長の
挨拶に続き、鶴岡裕亮 神
奈川県歯科医師連盟会長の
祝辞、鹿島理事長の祝辞で
は、品川の新設のビルに診
療所を開設するという新し
い構想を述べた。その後櫻
井孝学長、大館満 本部同
窓会会長と挨拶を行った。

乾杯は加来めぐみ副会長が
務め、宴が始まった。今年
は特に抽選会等のイベント
は無かったが、新入会員の
紹介やホテルからの食事券
の争奪戦などがあり、大変
盛り上がった。昨年より少



乾杯の挨拶をする加来めぐみ副会長



金子守男会長



大室博正副会長



親睦釣り会

日時: 令和7年6月29日(日)
釣り物: アジ
集合時間: 6時30分 14時頃帰港予定
場所: 黒川丸 045-781-8720
(金沢八景 20名まで)
会費: ￥5,000 (船代 餌 氷)
お問い合わせ先: 小泉厚生理事 FAX: 045-846-1057

新入会員

奥津 直起	茅ヶ崎	26回
齋藤 淳一	港南区	42回

種別変更

3種移行		
井本 崇晃	青葉区	12回

訃報

高松 千鶴先生(戸塚・8回) 令和7年3月6日
高江洲 尚先生(保土ヶ谷・1回) 令和7年3月29日
津本 信先生(川崎・6回) 令和7年3月31日
がご逝去されました。
ここに故人のご冥福をお祈り致しますと共に謹んでお知らせいたします。
横地千似名誉教授(享年105歳)が令和6年8月4日に、齋藤滋名誉教授が令和7年2月16日にご逝去されました。故人のご冥福をお祈りいたします。大変お世話になりました。

伊庭裕美先生、こんにちは。自分は数回、先生の講習を受けました。

先生の講習ではひとりのケアマネが症例報告した後、このケースに改善点はないか参加者で議論します。参加者は6名程度のグループに分かれ議論し、ひとりが纏めて発表します。特記すべきは伊庭先生の研修会は参加者のレベルが高いです。

医療分野のケアカンファレンスもこの様な形式で行われています。NHKの総合診療医ドクターG NEXTという番組は同じような形式で議論しています。

あの番組はいいですね。01/15(水)の番組では腎臓の感染症かなと思ったのですが、正解は化膿性脊椎炎でした。親知らず抜歯後に血液を介して腰椎に感染したようです。鎮痛剤を服用していたので発熱がありませんでした。

研修医の医師達だけでなく、ゲストの芸能人や駅伝チームの監督もそれぞれの意見を述べていました。あの場で自分に意見が出せるかという点に難しいです。間違っではいけないという気持ちで思考を止めてしまう気がします。

日本人は『空気を読む』ことで周囲に配慮をし過ぎます。日本の会議の欠点だそうです。会議が終わってから意見が出てきたりします。

周囲に気を使うのが日本人の美德ですが、黙っていても上手く行かない場面もあります。それぞれが正しいところも間違ったところもあるから意見を披露して、皆で検討していくのです。

自分はディベートの訓練

を受けたことがあります。

特定の論題について、自分の意見に関係なく、肯定派と否定派に別れて議論します。途中でスイッチをさせられると混乱します。おそらく主観的な見方を切り離して客観的な見方をする訓練だと思います。

吉田松陰は『立志は特異を尊ぶ』という、他人と違う意見を遠慮せずに延べよと言っています。客観的な見方を広げて、自分の思考の引き出しを用意しておかないといけないようです。

幸いに介護関係者は「サービ担当会議」に参加しなければいけません。多職種の集まりにひとりで出ますので、自身の意見を他の専門職のメンバーに理解していただくよう話すことに慣れていくことになります。

先日のケースは寝たきり70代男性でした。奥さんは70代で、生活費を稼ぐために働いています。娘さんはあてにできません。奥さんは訪問看護の受入は費用負担が多いと拒否します。結局、サービを受入れますが、まあ、奥さんを説得するのが大変だったとケアマ



伊庭裕美先生

ネさんが受講者に意見を求めたケースです。

自分からみるとこれ以上どうすることも出来ない、意見などないと感じるケースですが、会場からたくさん意見ができました。

あのケースにおけるケア

マネさんは出来る事は総て行っていました。奥さんも三つのパートを掛け持ちしています。ご主人も我慢をしてくれていました。関係する人達はいいい人で、最大限の協力をしてくれていました。それでも皆で考えるといういろいろなアイデアが出ますね。

あの講習では議論の制限が10分なので、各自1分程度しか発言できません。他人の意見の要点をメモしながら、それらを要領良く纏めて発表する。これがベテランだけでなく若いお兄ちゃんまで出来ます。

おそらく参加者は『傾聴法』を知っている。だから他の人の話を適確に理解できると思っています。

カール・ロジャーズの積極的傾聴法ですね。ポイントとしては①相手の立場になり、相手の気持ちに共感する。②相手の話を善悪や好き嫌いで評価しない。③相手の話を否定せず、その背景に肯定的な関心を持つ。④相手の表情や声のトーンなどの非言語的コミュニケーションにも配慮する。「うなずき」「あいづち」などを用いて「あなたのいいたい事を聞いている」というメッセージを発するなどがあります。

例えば女性が会話中に突然、「今、この部屋、何度かしら？」と言ったら、室温計を探す人がいます。他方、「寒いですか？温度を上げましょう」という人もいます。こういう対応もあるということですね。

「寒いですか？」という対応は『直感』ですね。相手の隠された意図を推察する能力が問われます。

このケースはネグレクトではないかという意見が出

ました。身体の不自由な旦那さんのオムツ交換は一日に数回しか行われていないので奥さんがご主人を虐待しているのではないかと疑いました。しかし、どうもそうではなさそうだという展開になってきました。

『ネグレクト』では七十を過ぎた奥さんが三つのパートを持つことが説明出来ません。

自分自身が家計を支える大黒柱という奥さんの負担は大変です。

注目すべきは参加者が新たなアイデアを次々と出しています。おそらく『バイアス』で発信していると思います。普段からいろいろ考えているので次々とアイ

第38回

聞きたい授業！

伊庭裕美先生

あいケアマネジメントサービス代表

ケアがでてくる。できる歯科医師がアイデアの引き出しをたくさん持っていて、そこから次々に出してくるのに似ています。

認知バイアスの利点は①速い意志決定が出来る。②批判的思考が強化できる。③自己理解が深まるとなどがあります。

バイアス（思い込み）は常識・道徳・前例・先入観・慣習などを根拠に固く真実と信じ、自分の意見を強く主張することです。ただし、こうした根拠が他者と全く共有できないものである場合も珍しくなく、その人に合理的な説得をしても受け入れてもらえないケースがあります。もちろん自分が

絶対正しいということとはありませんから、『ひよっとした自分とは間違っているかもしれない』という柔軟さが求められます。

特に事例検討の場面では、自身のバイアスに固執することは「利用者本位」という理念に合致しないことが多々あることも念頭に置く必要があります。



吉田松陰像（山口県文書館蔵）

あの講習の参加者は自分の意見を次々に修正していきます。最終的に『低額医療費制度』を提案する案で纏まりました。

低額医療費制度とは経済的な理由で医療費の支払い

ができない人に対して、自己負担分の減額または免除する制度です。社会福祉法に基づきます。生活保護よりハードルが低いです。歯科の外来でも受け取った領収証を役所に提出する人もいます。

いますね。定期健診に通っていた患者さんにはこれからも通ってほしいですが、退職後は経済的に苦しい人もいます。この『低額医療費制度』を紹介してあげるといいです。

また、自分たち歯科医師は歯の治療の事しか考えません。自分の退職後を考えて国民年金、歯科医師年金基金、小規模企業共済制度は入るといいです。この三

つに入ると厚生年金加入者とは同等の経済状況になります。会社員の場合には企業が負担する分を歯科医師は自分で行います。これが日本国民の基本的な負担になります。我々の日々の生活は苦しくなりませんが、それだけ歯科医師や歯科衛生士の所得が低いのです。

あと、研修を始める前に先生は注意事項として、発言者にプレゼンターや他の参加者への配慮を要求しています。自分の意見が正しいと信じて他の人を傷つけてしまうことがない配慮であると思います。また『過剰な干渉』への予防もあると思います。

アドラー心理学の『課題の分離』ですね。その結論をだすのは最終的に誰かということですね。プレゼンターが出した結論を他人がとやかく言う権利はないし、またその責任を持つこともできません。第三者自身は正しいと思って強く主張されても、神様ではありませんが間違っているのだから間違った判断をすることはできません。正確さには限界があります。ですから礼儀をわきまえて意見を述べていただきます。

逆に分離が行き過ぎて『冷淡無関心』もダメです。うですね。解決に結びつく意見が出てこない。また、

吉田松陰の漢詩

立志尚特異 俗流與議難 不身後業 且倫目前安 百年一瞬耳 君子勿素餐

（『吉田松陰全集』山口県教育会より）

（意訳）
志を立てるためには人と異なることを恐れてはならない
世俗の意見に惑わされてもいけない
死んだ後の業苦を思い煩うな
目先の安楽は一時しのぎと知れ
百年の時は一瞬に過ぎない
君たちはどうかいたずらに時を過ごすことなかれ

同調圧力が強く他人と違う意見を出せません。

あと先生は『介護の三原則』に拘っていますね。歯科では予防重視とかと同じように介護の世界では重要視されていて、それは一般の人にも知らないといけないと思いました。

介護の三原則は、介護を行う人が基本とすべき3つの考え方を指します。

①生活の継続性
介護を必要とする人が住み慣れた生活環境や生活リズムを突然変えることなく、できるだけそれまでの生活を継続していけるようにサポートすること。

②自己決定の尊重
介護を必要とする人が、自分の暮らし方や生き方を自分で決められるように支援し、その決定を尊重すること。

③残存能力の活用
何でも周囲が手伝ってしまいうのではなく、今ある能力を最大限に使い、自分でできることは自分でやってみようという3つです。

1982年、デンマークにおいて「高齢者問題委員会」の委員長であったベン

ト・ロール・アナセン氏によって提唱された考え方で、別名「アナセンの三原則」とも呼ばれます。今ではデンマーク国内だけでなく世界中の介護に取り入れられています。

今回のケースでは利用者さんは寝たきりでした。家族に対しても申し訳ない気持ちがあるようですが、それもケアマネが直接話してわかったことです。

結局、奥さんも介護サービスや訪問診療を受け入れてくれましたね。

そうです。介護サービス受け入れに反対していた奥さんも実はいい人で、たいへんな苦勞をしているので、友達が見かねてケアマネを紹介したのです。訪問診療に来てくれた医師も奥さんが通っている先生で、みなさん、ほんとうにいい人でした。

残念ながら利用者さんは一ヶ月後に亡くなったのですが、とても有意義な時間が持てたのではないかと思います。その後、奥さんはケアマネに親しく連絡してきたようです。

（聞き手 伊佐常樹）